



岡村病院
院内報

歩 (あゆみ)

第 21 号

発行 岡村病院
編集 歩 (あゆみ)
編集委員会
平成 8 年 11 月 25 日

岡村病院 基本理念

私たちは、患者さん本位を第一に考え
高度な専門医療技術をもって
地域社会に貢献することを目指します。



ロタ島 テテトビーチ 一岡村院長 撮影一

今月のことば

共 患 の 心

古くからある或る薬局へ寄ったら、店の奥に「共患之心」と書いた額がかかっていました。今のように健康保険の普及していない頃は、病気をすると、重い病気であれば先ず薬局へ行って容態を話し、すすめられた薬を買って来てのむ。それで治らなければ医者へ行くというのが普通でした。或は薬局で「これは医者に診てもらった方がよい」と言われることもありました。

その頃、薬局は薬の売り手であるばかりでなく、庶民にとって最も身近な病気の相談相手でもありました。

それで、その薬局の主人は、薬を売るという立場にとらわれず、自分も一緒に病気になったつもりで、心から患者さんの相談相手になろうと心掛けて、この額をかけていたのだと思います。

私どもも、病院の基本理念にありますように、「患者さん本位を第一に考えて」努力して来たはずであります。今年もあと1ヶ月余りとなりました。もう一度、初心にかえって、病院の基本理念を心にとめ、残る一日一日を大切に、悔いのない年を送りたいと思います。

大川筋界限 — 今昔 —

高松内科クリニック
院長 高松 和 永

私は、安芸市の東にある安田町という、人口5,000人位の小さな町の出身です。初めて高知市というのを知ったのは、小学校4年から6年にかけて、高知市の塾の夏期教室や冬期教室に参加するために、大川筋にある叔父の家に泊まるようになってからであります。

当時、昭和35年頃には、当院の前の道、つまり、岡村病院の看護宿舎や学生寮の前の道を、新屋敷行きという土電バスが走っていき、それも一番便数の多いバスで一時間に4～5本もありました。当時、大川筋へ来るには、独りで田舎からバスで土電前（今の西武）まで出てきて、新屋敷行きに乗り替え、上の橋で降りる訳ですが、小学4年生の時の初めての大冒険でした。乗り過ぎさないように一生懸命窓の外を見ていたように思います。中学生になっても、通学にこのバスを使っていたのですが、私より一学年下で、現在〇〇先生の奥方も、いつも同じバスに乗っていて、何となく胸をときめかせていたのを覚えています。いつの頃かバスの通る道は、今の道路に変わり、便数も非常に少なくなっていました。自家用車の普及や、道路事情などの変化が原因なのでしょう。今思うと、こんな狭いところをバスが走っていたなんて想像も出来ませんが。

叔父の家へ来ての楽しみの一つが、今の岡村病院の前のマンションのあたりに、金鈴書店といったと思いますが、貸本屋さんがあり、そこで漫画を借りて読むことでした。特に「クリクリ投手」というドロッカーブという魔球を投げる投手の野球漫画を、毎日2巻ずつ借りて読んだように思います。また、その本屋さんの東には、国際スポーツセンターというのがあって、卓球を中学生になって、同級生とよくやった記憶があります。そこでは、いろいろなサーブ（横キリサーブとか、ヘコマンサーブとか）を發明しながらやっていたように思います。今は、こ

れらの建物はなく、マンションやパチンコ屋さんが変わっております。

変わったものといえば、江の口川だろうと思います。昭和35年当時の江の口川は、本当に真っ黒い水が流れ、川底には、ヘドロが溜まり、ブクブクとメタンガスの泡を出して本当に臭かったです。上流の製紙工場が排水をたれ流していたのです。現在では、とても信じられませんが、本当のことなのです。この間に、公害を含む環境問題に対する問題意識が向上してきたのでしょう。今、鯉やボラが泳ぐようになってきましたが、まだまだとてもきれいという訳にはいきません。ゴミの投げ捨てなどのモラルの改善や、生活排水の問題を解決して、もっともきれいな川になってもらいたいと思います。

先日、今田文具店にノートを買に行ったのですが、ノートを置いている棚などが小学生の時と同じで、その当時のときめきがよみがえってきました。小学生の時に今田さんところへノートとか買いに行って、田舎の文具屋さんにはない消しゴム、鉛筆キャップ、下敷きなどがあり、高知の店は違うと目をキラキラさせて、ときめきながらいろんなものを買った記憶がよみがえってきました。また、先日、尾木食堂の焼飯を食べたのです。実は、小学生の頃は、焼飯が大好きで、やはり高知は違うというも思っていて、おいしく食べていました。小学生の頃と同じ味で、やはり、昔のときめきが帰ってきました。また、尾木食堂のご主人が元気に自転車に乗られて出前をして、一生懸命働いているお姿は、当時と全く変わりません。お元気でなによりです。

岡村病院も、小学生の頃は、今の看護宿舎や学生寮、駐車場のところにあり、記憶は定かではありませんが、中学生頃に今のところへ変わったように思います。そして、新しく改築されて現在に至っている訳ではありますが、医療に取り組む真摯な姿勢には、変わりはないと思います。

この30年余で、大川筋界限だけでも、社会、経済の変化に伴って、いろんな移り変わりがみられました。また、一方でこの町で一生懸命働く人々には、変わりはみられませんでした。今後、21世紀に向かってどのように変化していくのかわかりません。社会、経済的にも閉塞感があり、我々の医療界も混沌とした状況であります。しかし、このような状況の時にこそ、これらの不安、矛盾、混沌を乗り越えた変わらないもの（よくわかりませんが、人に対する愛とか誠実さではないかと思いますが）を求め続ける姿勢が必要ではないでしょうか。そして、変

わらないものを子供達の世代に残していきたいものだと思います。



昭和35年頃の大川筋・上の橋附近

お く す り

い・ろ・は (5)

薬局長 田村 麻美子

★インフルエンザ予防接種について★

伝染病の予防対策のひとつに、予防接種があります。伝染病に対して感受性のある人、つまり病気になる可能性のある人に、免疫を与えて伝染病にかからないようにするのが予防接種です。毎年冬が近づくとインフルエンザの流行が伝えられます。インフルエンザワクチンについてお話ししましょう。

★どうして予防接種をした方がよいのかしら

感染の予防、症状の軽減、流行の発生又は蔓延の防止などのため、そして、高齢者や子供達に感染させないため、また、自分の健康のためにも受けておいた方がよいでしょう。

★毎年しなくてはいけないのですか。

1年だけではなく、毎年受ける連続接種の方が有効率は高くなっています。

★接種の時期は

健康状態のよい時に受けます。接種前に体温測定や予診票記入がありますので、子供さんの場合は本人のことをよく知っている方がついて行きましょう。

★予防接種したのにかぜにかかった。

かぜの原因ウイルスは、200種以上ありますが、インフルエンザウイルスは、そのうち3種です。かぜの10～70%がインフルエンザといわれていますが、インフルエンザに似たかぜもあります。

★年によって流行株があるようですが。

各地の衛生研究所でウイルス分離が行われて、流行に対する監視が強化され、ワクチン株と流行株が一致するようになってきています。

★接種回数・接種間隔

必ず2回行って下さい。

1～4週間隔ですが、4週間隔が最も有効です。インフルエンザの流行は、1～3月で、ピークは2月頃になることが多いので、この時期までに接種完了するとよいでしょう。あまり早く完了しますと、ワクチンの効果が十分に発揮されないことにもなりかねません。

★アレルギー体質者

卵アレルギーを起こす人はひかえて下さい。

★慢性の病気を持つ子供や、高齢者

インフルエンザにかかると、病気が重くなったり合併症を起こしたりしますので、十分注意した上で予防接種を受けることがすすめられます。

★他のワクチンとの接種間隔

1～2週間あけて下さい。

★接種当日の注意

過激な運動は避け、接種部位は清潔に保って下さい。体調の変化、高熱、けいれん等の症状が現れたときは、直ちに医師の診察を受けて下さい。

★副作用

局所の発赤・腫張・疼痛・また、発熱・悪寒、頭痛、倦怠感等ですが、通常2～3日中に消失します。他のワクチンに比べても安全性は高いです。

「最新予防接種の知識」より引用

生まれて初めての入院

伊野町 柏原 富士雄

庭の桜の開花を目前にしたある日、いつも通りメジロやウグイスの声で目ざめたところ、突然胸の痛みに襲われ、急いで岡村病院へ。

途中、61才で他界した父のことが思い出され、「心筋梗塞」の4文字で頭がいっぱいになる。

いつかこんな日が来るのではないかと心配はしていたものの、早い、早過ぎる。

日頃、「頭は悪い、顔は悪い、おまけにスタイルも悪いけど、健康だけが取り柄」というのが私のキャッチフレーズで、子供の頃から歯医者者の門もくぐったことがないと豪語していました。

ところが、生まれて初めての入院、検査の結果、心臓の太い血管が狭窄しており、バルーン療法という治療を受けました。

ほとんど痛みもなく、ドクターやスタッフの皆さんと日常会話を交わしながらの手術で、全く恐怖心はありませんでした。

それどころか、画面に写し出される自分の心臓の動きや、手術の内容を自分の目で見ることができ、心臓血管外科は日進月歩、めざましく

進歩していることを肌で感じました。そして、10月に再検査をし、順調であることが確認され、ほんとうに嬉しく思っております。

今回、入院生活をしてみて、医療に携わる皆さんの努力、ご苦勞がよく分かり、身にしみて有り難く感謝しております。

さて、昔の病院のイメージは、玄関を入るとクレゾールの臭いがプーンと鼻をつき、病院独特の臭いがしたのですが、岡村病院は、いつも明るく清潔で、ややもするとホテルに滞在しているような錯覚さえ覚えます。

岡村院長は、病院建築セミナーで講演されているようですが、ゴミ一つ落ちていない岡村病院は、病気だけでなく、心もリフレッシュしてくれる21世紀のホスピタルと言えそうです。

なお、入院中に読んだ本の中から、心に残った言葉を書いてみました。

“二度とない人生だから、一輪の花にも無限の愛を注ぎ、二度とない人生だから、一羽の鳥の声にも無心の耳を傾けて行こう”

快適な入院生活

3F 中山 盛秀

二年前、つてを得て岡村病院の内科川村先生の診察を受けました。種々たくさんの検査をして診ていただいた結果、肺の一部、気管支等に少し問題があるけれど、たいしたことではないと思いますので、一応抗生物質の薬をのんで、様子をみてみましょうと言うことで、色々薬を戴いて帰り、指示どおりその薬をのみながら様子をみていました。二日もすると早くも熱が下がりはじめ、気分も大分よくなりました。次の日、二度目の診察を受けた時には、大変良

くなっている。このまま薬を続ければ回復するだろうということで、薬をもらって帰り、続けてのんでみると、4、5日位ですっかり忘れた様に快くなりました。

今度ちよつと無理な旅行をしたのが悪かったのでしょうか。38.5°、39°位の熱が毎日のように出ます。それに、しんどくて起きて居られなくなりました。ああ、また持病が再発したのだと思い、早速岡村病院へ駆け込んだ次第です。

川村先生の診察をいただき、検査の結果は前

回のような訳には参りません。入院して治療した方が早いでしょうということで、お世話様になることになりました。

先生の適切な治療指導、そして、看護婦さん等のやさしい思いやり、深い介護を受けました。おかげ様で、日一日快方に向かっており、二週間で過ぎました。あとわずかというところまで回復しました。あと退院のはこびを待つばかりと思うと、とても嬉しい気持ちと、もうちょっと居てもいいな、の思いが半々の気がして、自分で笑ってしまいます。それと言うのも、病院の明るい雰囲気がとても気持ち良く、快適な、楽しいような入院生活であったからだと思えます。

お世話下さる看護婦さん等の患者に接する態度、明るい優しさ、親切さ、温かさ等々は、今まで公立、私立、何軒かの病院にお世話になりましたけれども、今度程強く感じたことはありませんでした。



あ り が と う



私は、中水道に50年余り居ました。岡村病院には、大先生の代に随分御世話になり、圧迫骨折の時は、3ヶ月余り2階のととても寒い個室にいました。5、6年前から横浜新町の長男の家で暮らすことになり、御無沙汰致していましたが、嫁の勧めもあり、昨年10月より通院していました。今年4月22日、自分の不注意で右腕2ヶ所骨折、ギブス付けての毎日となりました。青い病院のキャッチフレーズの通り、目、足にも優しい気配りで助かりました。設備も素晴らしく、毎日の入浴も楽しみの一つでした。夕食のお膳に付く時など、一寸した小旅行の気分になる時も度々でした。先生、看護婦さんにも優しくして頂き、気持ちよく療養生活を送ることができました。とくに、リハビリの先生、ヘルパーさんには一方ならぬ御世話になり、生涯忘れることはないでしょう。お部屋の方達とも、よく気があい、公園を眺め、笑いのたえない毎日でした。悲しかったこと一親しい方との訣れがありました。

気の滅入っている病人にとって、このことは何よりも大切で、必要欠くべからざる要件ではないかと私は考えるのです。

先生もていねいに説明して下さい、適切な治療をして戴いたお陰で、このように早く回復して、元気も戻ってきました。

病院の建物設備すべてが新しく清潔です。

出される食事とてもおいしくいただきました。

総べての点で満足した、快適な入院生活を送らせていただいて、やがて退院とは全く感謝の気持ちでいっぱいです。

可成な古傷を背負う私です。また、何時、再発ということにならないとは言えません。その節は何分共、よろしくお願い致したいと存じます。

岡村病院の院長先生以下、スタッフ一同全員の皆様の、ご健勝を心からお祈り申し上げます。



高知市横浜新町 本 久 梢



リハビリの痛さに耐えてはや六月
秋風の中今日別れゆく



祝 戴 帽



10月29日、高知県医師会准看護学院で、戴帽式が挙行され、当病院の看護学生6名も、看護の道へ誓い新たにナースキャップを戴きました。



西内弓加里、加持 理沙、久岡 美穂
横山ちひろ、戸根 恵、大野 理恵の皆さん

《ひろば》

院内勉強会に 参加して



薬局長 田村 麻美子

「明日P T Aがあるからお薬頂戴」と処方箋を受け取ると、私達は造影剤や輸液などを渡す。P T A（経皮的血管形成術）という言葉は知っているけど、そこまでの知識で終わりだった。

▶今日のテーマはP T Aについて◀

これは、〇〇さんの血管の写真です、と見せてもらったスライドは、なるほど足の血管が細くなり、血液が流れていないのがわかる。この血管にP T Aをすることにより、血流が戻り元気になりましたと言われると、患者さんの顔を思い浮かべ「ああ、よかったなあ」と思う。目に見える太さのカテーテルが血管の中に入っていたり、人工血管によって血流を回復させたりの話しをきき、無知の私は、「ひゃあすごい。

うちの病院でこんなことできるのか。すごい！感激！」と心の中で大声をあげていた。先生は、なんの気負いもなく話してしまわれるので、聞いている方も簡単そうに思ってしまう。でも、やはりその時は医師も看護婦も緊張しているのではないかしら。

自分が働いている病院で、日常茶飯事のようにこの様な手術が行われ、多くの患者さんが元気になってゆくのかと思うと、うれしくなる。

前回のテーマは「気胸」。患者さんの例をあげて説明をうけた。「気胸とは、こんな病気です。」と聞くと、「ああ苦しいだろうなあ」と思ってしまう。

自分の知っている患者さんと病態が結びつくと、その方たちと会った時の気持ちが、いまひとつ違ってくるような気がする。看護婦さんだけでなく、他の部所の人達も自分の病院で行われている治療を知ったら、自分の仕事にも今までと違った広がりができるのではないだろうか。

(10月14日)

俳句ポスト

水田 雅吉子

*ぬくめ酒子がいてそれに嬰あやがいて 青木静枝
陰暦9月9日、この日、酒を温めて飲むと病にかからないという言い伝えから、風習にもなり（温め酒）という季語ができました。季語のみに語らせて抑制の利いた作品です。

*灘越のみちの小暗こくらき虫名残 青木静枝
（小暗こくら）は（小暗こくら）と切れを明確に。

*長い夜神仏より天使さま 板井代尾
どうやら入院中のご様子。思わず現れた本音といった風情に、面白味があります。（天使）は（白衣の天使）の事と察せられます。しかし、院内報以外の所ではそうは伝わりません。（病む夜長）として 状況を明らかに…。

*ひとり見る月夜くつきり曼珠沙華 土居三希子
風景が眼前に現れるようで、鮮明な句です。ただ、（月夜）を見るは、ちょっと変ですね。（誰がための月夜くつきり曼珠沙華）でも同様の思いが詠み込めると思いますが…。

*悲喜もなく群がりて咲く彼岸花 村上ミズエ
彼岸花だけを一物仕立てて詠んでおられるのですが、（悲喜もなく）に理を感じます。（悲喜遠し）と、ここは作者の心境、以下を情景として、二句一章にすると情も深まります。

*ゆらゆらと秋桜揺れる秋の午後 大野理恵
（秋桜）は（コスモス）の方が分かり易いと思います。（コスモス）と（秋の午後）と、季語が二つ出てきます。俳句は一句一季語を基本としますので、できればどちらか削りたいですね。（母の午後）とすると心象的であり、（牛の午後）とかですと、写生的です。

*咲きこぼる萩一望の土佐の海 秋山武子
七、五、五と破調ですが、そのためにかえって（一望の）からのリズムがダイナミックです。上手な方です。気持ちの良い風景です。

*秋晴れの入り日眺めて佇みぬ 奥山貴司
（秋晴れ）が少し印象を弱くしているようですが、美しい句です。自然の素晴らしさを、本当に無欲に享受している作者を感じます。

★秋深むもの言はぬ日の石つぶて 雅吉子
（投句 歓迎 投句箱は病院受付にあります。）

検査室だより(1)

臨床検査技師

松本 美佐子

検体検査とは、患者さんから採取された血液、尿、糞便、髄液などに関する検査で、検体の種類や検査法により分けられています。

血液は、放置しておく上の方に黄色い液体(血清)と、下の方に血の固まり(血餅)に分かれます。生化学検査・免疫血清検査は、その血清を使って検査が行われています。

1. 肝機能検査

＝どんな時検査するか＝

- ・全身がだるい
- ・食欲がない、むかつく、吐く
- ・発熱があり、かぜ症状
- ・黄疸がみられる
- ・右のわき腹やみぞおちのあたりが重苦しい等の症状が出たら、肝炎、肝硬変、肝癌な

どの肝疾患を疑い、検査する。

① GOT (AST)・GPT (ALT)

アミノ酸代謝に関与する酵素とよばれるもので、体のさまざまな臓器に含まれています。

GOTは、心筋・肝・脳などに多く含まれ、GPTは、肝・腎・心筋などの順ですが、GOTに比べて、一般に低い存在です。

血清GOT・GPTの活性値上昇は、肝・胆道疾患、とくに急性肝炎の場合に著名であり、また血清GOTは心筋梗塞のときに増量し、これらの疾患の診断をするうえで、有力な指標となります。

高値を示す疾患

- ・ウイルス肝炎
- ・重症心不全
- ・心筋梗塞
- ・肝硬変
- ・肝細胞癌

一般成人参考値

GOT 5-38 IU/L

GPT 3-42 IU/L

栄養室から

管理栄養士

森光 眞佐子



一手作りをがんばって！秋を感じさせる献立ー

“TVディナー”という言葉をご存じですか？

テレビを見ながら、チーンして食べられる冷凍食品で、主菜と副菜がセットされた一皿メニューです。これが、アメリカではよりおいしくなった？と、勢いを盛り返して来ているそうです。

アメリカならずとも、日本でも、インスタント・レトルト・コンビニ弁当、もちろん冷凍食品と、手をかけずに食事を済ませようと思えば、いくらでも方法はあります。

私の家でも、最近、1人又は2人での食事の機会が増えましたので、参考のために仕事も兼ねてと、このインスタント・レトルト・コンビニ・冷凍グルメツアーを、数日、実行してみました。

試食の結果、総じて言える事は、油脂の使用量が多く、油っこい。だからカロリーが高い。

野菜類が極端に摂取出来ないということです。一種類では何となく満足感がないため、数種類を食べてしまうので、益々カロリーオーバーになっていきます。

栄養指導の現場で、いつも感じる事は、主食、主菜、副菜の整った食卓、特別でない、ごく普通の毎日の食事が、健康の基本であるという事です。

秋を感じさせる料理二種です。手作りをがんばって下さい。

▶かつおの香り揚げ漬

〈材料 1人分〉	〈作り方〉
かつお 80g	①かつおは一口切に切る。
しょうゆ 3cc	②しょうゆ・酒で下味をつける。
酒 3cc	③片栗粉と小麦粉をあわせたものをまぶしてあげる。
揚げ油	④葱は小口切りにし、さらしておく。
片栗粉 4g	⑤調味料に葱・生姜みじんをいれ、かつおの揚げたてを酢に入れてつけこむ。
小麦粉 4g	⑥つけ汁も一緒に盛りつける。
ねぎ 10g	
しょうが 1g	
しょうゆ 10cc	
だし汁 10cc	
酢 6cc	
さとう 5g	

▶柿のごま酢和え

〈材料 1人分〉	〈作り方〉
柿 30g	①柿は皮をとり短冊に切って
胡瓜 50g	ボールに入れ、酢少々をふ
ごま 1g	り、酢っぱさを抑える程度
土佐酢 少々	の砂糖を入れ、まぜ、ザル

〈土佐酢〉

酢 200cc、水 600cc、さとう 40g、塩 15g、うす口しょうゆ 大さじ7、ムロおし 10g を鍋に入れて、ひと煮立ちする。酢の物の味付けに用います。作り置きしておくとも便利。

に上げる。

②胡瓜に塩をふって、しんなりさせ、軽くもんで水あらいし、塩味をみて土佐酢で酢洗いを。最後に柿と胡瓜を土佐酢であえて味をみる。

……………高速らせんCT装置……………

本院では、従来のCTを廃棄して、この度、ドイツ、シーメンス社製の高速らせんCT装置を設置いたしました。このCT装置は、従来の装置に比し、解像力の向上のみならず、大幅な撮影時間の短縮にも寄与するものであります。以前は15分前後かかっていたCT撮影が、今回の装置により約1分～数分間にて終了しますので、患者さんにとっては、大変楽になると考えております。非常に細かく短時間に撮影可能となりますので、胸部X線ではわからない、肺癌の早期発見、肝臓・脾臓の診断、血管の閉塞、動脈瘤の発見等にも、威力を発揮することと思っております。

ご希望の方は、主治医、看護婦等にご連絡下さい。



健康講座のご案内



下記の日程にて、患者さんならびに一般の方を対象に健康講座を開催いたします。多数ご参加下さい。

記

開催日時 平成8年11月30日(土)
13時30分～15時
開催場所 岡村病院 二階 会議室
会費 無料
講演 1 「高脂血症と動脈硬化」
講師 岡村病院院長 心臓血管外科 岡村高雄
講演 2 「高脂血症と動脈硬化の食事療法」
講師 岡村病院 管理栄養士 森光眞佐子
溝江和子

健康保険法等の規定に基づいて

10月から、入院時の食事についての負担額が変わっています。(1日につき760円)

ただし、市町村民税非課税の世帯に属する方は、減額になります。その場合は、手続きが必要ですので、受付でお聞き下さい。

SEIGO(西悟)・MOMOKO 二人展のお知らせ

11月25日(月)～12月14日(土)

本年もSEIGO展(二人展)を開催する運びとなりました。今回は、SEIGO氏の新作を中心として、前回よりも2Fに展示スペースを広く設置しましたので、多くの方々に鑑賞いただければと存じます。又、SEIGO氏の奥様であられる、西桃子さんが今回は出品されます。合わせてお楽しみいただければ有り難く存じます。

年末年始の診察

- ▶ 12月30日(月)まで平常通り
 - ▶ 12月31日(火)～1月3日(金) 休診
- 但し、急患及び現在治療中の方、紹介のある方は休日中でも診察を受け付けます。
尚、12月29日より1月3日までの保険診療は休日扱いとなります。

【表紙説明】

「ロタ島テテトビーチ」

去る10月、従業員旅行で、グアム島、ロタ島等へ行きました。その時の写真です。